

お茶の水女子大学

比較日本学研究中心・国際教育センター・日本語教育コース主催

平成18年度第4回公開講演会

多文化共生社会のための
多言語コーパス開発と研究利用

—中国の日本学研究と教育の現状報告を兼ねて—

講師 曹大峰氏（北京日本学研究中心副主任）

日時 2007年1月23日（火）16:40～18:10

場所 お茶の水女子大学
文教育学部1号館1階第一会議室

参加無料／使用言語：日本語

終了後、懇親会（有料）を準備しておりますのでふるってご参加ください。

<講師略歴>

北京日本学研究中心副主任、国立国語研究所招聘研究員、政策研究大学院大学客員教授。山東大学外国言語文学部卒、同大学副教授、教授を経て現在は北京外国語大学教授。

専門分野：日本語学と応用言語学、現在の研究課題は多言語コーパスの作成と応用研究、中国に於ける日本語教育学の理論・方法・手段の発展を促すための調査研究。

主な著書論文：『現代日語高級語法教程』『精読（総合日本語）課目に関する総合研究』『中日並列コーパスを利用した日本語研究』『日本語教科書データベースの構築とその応用研究』『対訳コーパスによるモダリティ表現の中日対照研究』など多数。

講演会は公開で行われます。本学はもとより外部からの参加者を歓迎しております。

アクセス 文京区大塚2-1-1（丸の内線茗荷谷、有楽町線護国寺下車）

お問い合わせ（月～金、10～17時）Tel. 03-5978-5691（森山新）

ホームページ <http://www.cf.ocha.ac.jp/ccjs>